

# きりんごみ

たより

NO.5

H22.9.1



立秋を迎え、ようやく暑さの暑さの折り返し地点に来ました。

少しずつ雲の変化など園庭や自然の中に秋の気配を感じられることと思います。

## ますます楽しくなる水遊び

毎日30度を超える暑さに負けず元気いっぱい園庭を走り回るきりん組ですが、やはりプールの中は気持ちいい様です。毎日プールの水がどのくらい溜まっているのを楽しみにし、少ないと「えー」とプーイング！！沢山だと「やったー！！」と歓声が聞こえてきます。

プールの用意も日に日に上手になってきて、着替えを済ませると園庭で準備体操です。膝を回す体操になると CM でお馴染みの「ぐるぐるぐるぐるグルコサミン」と唄いながら行うきりん組！みんな楽しそうです。

シャワーを浴びプールに入ると「先生投げて！」「ビューンって飛ばして」「洗濯機、波して」と色々なリクエストが……。水しぶきが高くなり「きりん組はダイナミック！」と他のクラスの先生から言われるくらいです。

プールに入らない子は横で砂遊びなどを楽しんでいます。先日水たまりになにやら植えている姿が！声を掛けると「田植えしとる」と返事が返って来て思わず笑ってしまいました。プールの中でも、外でも個々に楽しんでいるきりん組です。

## 何がいるのかな？

園庭では上を向いて歩いている子、下を向いて歩いている子、一体何を見ているのかと思うと「虫、虫、虫！！」玩具を入れるカゴを上手に使い忍び足でチョウチョを捕まえようとしています。かと思えばスコップで穴を掘って幼虫をバケツに集める姿、「先生蟬がおる！獲って」と声を掛けて来る姿も見られます。捕まえるととても嬉しいようで「ゲットだぜ！」などと言いながら友達と見せ合いなどをして楽しんでいます。そろそろ秋の虫も顔をのぞかせてくれる頃でしょうかね。

## 砂遊びって楽しいね

日陰を上手に使いどろ団子&魔法の国作りに真っ最中！！

どろ団子は次のようにして作ります。①乾燥した土を一生懸命集める。②水を少々入れ丸める。③それを繰り返すと団子が少しずつ大きくなっていきます。子どもたちは、保育者よりも作るコツを分かっている様で次々出来上がってきます。時折子どもたちに制作途中のどろ団子を「先生ちょっと持つといて」と渡されるとどろ団子を壊すまいとドキドキします。そして団子の行方は個々の下駄箱の中へ。覗いてみると入ってますよ可愛い団子が！

また、砂場では大きな山を作り何個もトンネルを掘るきりん組の子どもたち「魔法の国にしようよ！」と掘り進むと反対から掘っている友達の手に触れ「あーつながった！」「魔法が使えるよ」などと言いながら夢中になって掘っている姿が見られます。出来たと言う達成感を味わってくれたらいいなと思います。

## 9月の予定

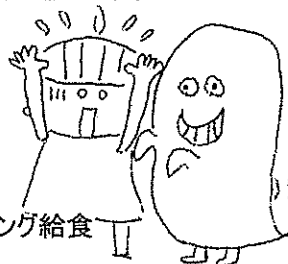
9/7(火) 身体測定

9/8(水) バイキング給食

9/22(水) 誕生日会・バイキング給食

9/24(金) 避難訓練

9/29(水) バイキング給食



## おねがい

水遊びなどで衣服が汚れてしまうことがあります。

持ち帰りの為に鞆に一枚ビニール袋(買い物袋など)

入れておいてください。 よろしくお願いします。

## きりん組大好き蟬の豆知識

日本では30種類の蟬がいるそうです。土の中で約3～17年過ごした幼虫が地面から出てきて木の登り、羽化します。

成虫になってからの寿命は2～3週間ですが、1か月近く生きる蟬もいるそうです。